

Appointment and Web-based Communication Division

2017年7月

夏号

—Vol.31—

連携室 だより

地域の医療機関に対する貢献
専門認定看護師活動紹介
アムニティサービスについて
新任医師・臨床研修医・退任医師のお知らせ

退職医師のお知らせ

(平成29年3月31日付)

泌尿器科部長 清水 崇	整形外科副部長 松尾 卓見	呼吸器内科 宮坂 有紀	消化器内科 河端 秀賢
消化器内科 林 秀美	消化器内科 小沼 新	循環器内科 井垣 勇祐	腎臓内科 長南 新太
外科 宮坂 大介	整形外科 萱場 幸太郎	泌尿器科 鰐淵 敦	歯科口腔外科 荒井 五織
神経内科 佐藤 智香	神経内科 土田 拓見	血液・腫瘍内科 下山 紗央莉	麻酔科 郭 光徳
麻酔科 望月 宏樹	麻酔科 池島 まりこ		

訂正とお詫び

連携室だより第30号7ページの「人事消息」内にて新任医師のお名前を「松崎 道幸」と記載しましたが、正しくは「松崎 伸幸」です。訂正してお詫びいたします。

理念

赤十字の基本理念に基づき、個人の尊厳および権利を尊重し
質の高い医療を提供します

基本方針

- 1.患者さまの人権と意思を尊重した病院環境をつくります
- 2.急性期医療を中心にして診療を進めます
- 3.救急医療の充実に努めます
- 4.地域の医療機関等との連携を推進します
- 5.国内外の災害時の医療救護活動に貢献します
- 6.職員の教育、研修を充実させます
- 7.健全経営に留意して、その結果を社会に還元します

私たちは患者さまの権利を尊重します



旭川赤十字病院職員行動規範 5つの約束

- 1.私たちは、来院される方と職員に笑顔であいさつをします
- 2.私たちは、初対面の患者さまに、自己紹介をします
- 3.私たちは、電話の最初に、部署と名前を名乗ります
- 4.私たちは、患者さまに診察や説明をしたあとに「何かわからないことやご質問はありませんか?」とお尋ねします
- 5.私たちは、院内で迷われている皆様にお声掛けをし、ご案内します

発行

旭川赤十字病院 地域医療連携室

〒070-8530 北海道旭川市曙1条1丁目1番1号
tel.(0166)22-8111(代表) fax.(0166)22-8287(直通)
URL <http://www.asahikawa.jrc.or.jp/> Email renkei@asahikawa.jrc.or.jp



日頃、地域医療と旭川赤十字病院の地域医療連携にご協力頂き有難うございます。

旭川赤十字病院では2017年4月から一般病床数を514床から480床にダウンサイジングしました。これからの旭川の医療を考えた時に、今以上に高度な急性期医療を必要とする人が増えないことは、先の地域医療調整会議で示されました。これからはこの地域にあった医療提供体制を作る必要があります。この地域の中で旭川赤十字病院は、自院の立ち位置を高度急性期から一般急性期の医療を提供する医療機関と設定しました。この地域には当院と連携している回復期や療養型の医療機関が複数存在しています。これらの医療機関の協力のおかげで、旭川赤十字病院は急性期医療に専念できます。この体制を維持できるよう地域の医療機関と連絡を取りながら一緒に地域医療を守っていくのが旭川赤十字病院の方針です。

今年、旭川赤十字病院の目標のひとつに地域貢献を掲げました。地域の医療機関に対する貢献として、人材派遣を実施するこ

とにしました。当院では以前より医療安全・感染管理などの研修会を開催し、そのいくつかは地域の医療機関にも開放し、多くの地域医療機関の職員の方々に参加して頂きました(表1)。しかし、わざわざ当院に足を運んで頂かなくてはならないこと、定数に限りがあることなどから各医療機関の方々の希望に十分に対応できていたわけではありませんでした。そこで、今年度から地域の医療機関に当院の職員が出向いて、従来院内で行っていた研修を実施させて頂くプログラムを準備致しました。これらのプログラムは当院の医療安全・感染などの分野で実績のあるものに加えて専門看護師・認定看護師などがそれぞれの分野で実践していること・学んできたことをお伝えするものも含まれています。多くの施設にご利用頂けることを望んでいます。

これからも旭川赤十字病院は地域の医療機関とともに旭川地区の医療を守ってまいります。これからも宜しくお願い致します。

文責/院長
牧野 憲一



表1.平成28年度に開催した地域に対する
主な研修会実施状況

研修名	開催回数	院外参加者数 (延べ数)
旭川脳卒中地域医療連携講演会	1回	38名
旭川脳卒中地域連携研究会	1回	132名
医療機関職員研修会	2回	94名
医療連携の集い	1回	142名
高齢者の看護に関するセミナー	2回	84名
市民公開講座	2回	101名
症例検討会	2回	38名
専門認定看護師公開講座	1回	18名
道北救命セミナー	1回	95名
道北ドクターヘリ事例検討会	4回	439名

認知症看護認定看護師は、2016年8月現在、全国に811名おり、道内では55名が登録されています。

認知症の人は、記憶する・判断するなどの認知機能の低下により生活に支障をきたし、自らの思いを上手に表現することが困難になります。また、身体の不調や環境の変化により認知症の症状が悪化することもあります。しかし、認知機能の低下はあっても、感情や心身の力は豊かに残っています。急性期病院における認知症看護認定看護師の役割として、認知症の人の尊厳を守り、認知症症状の悪化を予防し、安心して身体疾患の治療を受けていただくための、療養環境の調整とケアの体制づくり、家族の支援が期待されています。

私は、今年7月に資格を取得し、認知症ケアチームとして多職種と連携をとりながら活動しています。当院での認知症看護認定看護師の具体的な活動内容をお示します。

1. 認知症看護の実践活動

認知症ケアチームの活動を通して、病棟看護師とともに、患者のアセスメントを行い、認知症の行動・心理症状(BPSD)の予防と緩和、安心して安全に治療を受けられるための環境調整を行っています。また、介護されるご家族の相談に応じています。



氏名 杉山 早苗
資格取得年 2016年
分野 認知症看護
コンサルテーション可能な項目

- ①認知症の症状とケア
- ②認知症患者の日常生活のアセスメントとケア
- ③認知症ケアにおける倫理
- ④認知症患者と家族への支援

2. 認知症ケアチームの活動

週1回、認知症ケアチームの医師、社会福祉士とともに、カンファレンスと病棟巡回を行い、認知症ケアの相談に応じています。また、認知症患者が安心して早期に退院できるよう多職種と情報交換やカンファレンスを行っています。

3. 研修会の実施

当院では、2015年度から全職員を対象に「高齢者医療に関する研修会」を実施しています。今年度は、「認知症ケア」をテーマに行いました。今後も、認知症ケアの知識を普及していきたいと思っています。

当院での認知症患者の入院治療には、地域の医療施設、介護施設との連携が不可欠と実感しております。認知症患者とご家族が安心して治療を受けられるよう日々研鑽してまいりますので、よろしくお願いいたします。

皆様の施設で、認知症ケアに対するご相談や研修の講師派遣などのご希望がございましたら、地域医療連携室を通じてご連絡ください。





アメニティ サポートシステムのご紹介

Amenity support system

当院では患者サービスの一環として「アメニティサポートシステム」を導入し、平成29年3月1日より運用を開始しております。このシステムは専門業者と入院患者様が直接契約し、入院生活に必要な日用品・寝巻・タオル・紙オムツ等を「アメニティセット」として有料にて提供するシステムです。システムのメリットは

- 手ぶらで入院ができる
 - 日用品・紙オムツの補充が不要、タオル等の洗濯が不要
 - 定額制のため紙オムツやタオルなどの使用量を気にせず利用することができる
 - 品質の良い紙オムツを提供できる
 - 緊急入院の際にも入院生活に必要なものは即利用が可能
 - ご家族様が準備する手間がない
 - 日用品、紙オムツの準備、追加についての連絡業務が不要
 - 寝巻、オムツ等の使用数管理が不要
- など、患者様やご家族様の負担を軽減できる他、

施設側においても連絡業務や私物管理が不要になるというメリットが挙げられます。

当院の入院患者は緊急入院が約半数を占め、夜間・休日を問わず入院があり、また高齢者の入院割合も増えております。急な発病や受傷によって入院生活を余儀なくされた患者様・ご家族様にとっては、それに伴う諸手続きや入院生活に必要な物の準備は大きな負担となります。その点では高齢者、独居生活者、緊急入院の患者さんには利便性のあるシステムといえます。しかしその一方で、当院がこれまで提供してきた寝衣のみの貸与システムが廃止となったため、経済的負担が懸念されるという声も患者様・ご家族様・スタッフから聞かれております。

今後はアメニティサポートシステムの利用状況、患者様・ご家族様からのご意見、病院側の運用状況等の評価を行い、患者様・ご家族様の負担を軽減し、安心して療養生活をおくれるようにより良いサービスの提供を目指していきたいと考えております。(文責：看護副部長 千代 慶子)

アメニティセットのご案内

@390円(税込421円)×利用日数

●Aタイプ【基本セット】

寝巻(ゆかた・基平・マタニティのいずれか)
 タオル類(バスタオル・フェイスタオル)
 【日用品】※基本セットをお申し込みの方には、患者さまの必要に応じて以下の商品を提供いたします。
 共有品：ミトン(安全手袋)
 個人用：歯ブラシセット・口腔シート・口腔保温剤・舌ブラシ・フタ付きコップ・ティッシュ・ヘアブラシ
 スプーン(使い捨て)・フォーク(使い捨て)・割り箸・イヤホン・洗口剤・食事用エプロン(使い捨て)・入れ歯ケース・入れ歯洗浄剤・入れ歯ケース・ガーグルペースン(うがいうけ)・メモリ付コップ・ボディソープ・シャンプー・リンス

※寝巻は週2~3回の交換が目安、バスタオル・フェイスタオルは必要の都度、必要な枚数だけご使用いただけます。
 ※寝巻・タオル類は、殺菌消毒クリーニング付レンタル品です。

@423円(税込457円)×利用日数

●Bタイプ【おむつセット】

紙おむつ(パンツ式・テープ式・尿取パット昼用・夜用)・使い捨ておしり拭き・保護クリーム・ビニール袋(の中から必要な物)

@1,900円(税込2,052円)×1足

●Cタイプ

早快シューズ【販売品】
 ※【基本セット】または【おむつセット】をお申し込みの方は、400円(税別)割引いたします。

※写真はイメージです。



＊お支払いについて＊

- ・請求書は入院医療費とは別に(株)アメニティより郵送いたします。
- ・利用開始日から30日経過毎、または退院日から10日後に請求書をご指定の住所宛に郵送させていただきます。
- ・お近くのコンビニエンスストア、ゆうちょ銀行にてお支払いください。



アメニティ説明窓口のご案内

- 説明窓口/当院外来棟1階 入院支援センター前
- 受付時間/月~金曜日(祝祭日を除く)8:30~17:00
- お問い合わせ先/株式会社アメニティ お客様相談室
 ☎0120-918-859 受付時間:月曜日~金曜日(祝祭日を除く)8:30~17:00



新任医師の ご紹介

石関 哉生 イシセキ カナキ

- 診療科 糖尿病内科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成12年卒

取得指導医
専門医等

棚橋 振一郎 タナハシ シンイチロウ

- 診療科 麻酔科
- 出身大学 北海道大学
- 卒業年 平成23年卒

取得指導医
専門医等

五十嵐 友美 イガラシ ユミ

- 診療科 麻酔科
- 出身大学 高知大学
- 卒業年 平成24年卒

取得指導医
専門医等

橋詰 勇祐 ハシツメ ユウスケ

- 診療科 麻酔科
- 出身大学 北海道大学
- 卒業年 平成24年卒

取得指導医
専門医等

渡部 宗一郎 ワタナベソウイチロウ

- 診療科 呼吸器内科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成24年卒

取得指導医
専門医等

杉山 祥晃 スギヤマ ヨシアキ

- 診療科 消化器内科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成17年卒

取得指導医
専門医等

相馬 学 ソウマ マナブ

- 診療科 消化器内科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成23年卒

臨床研修医 のご紹介

大屋 研一 オオヤ ケンイチ

- 出身地 富良野市
- 出身大学 札幌医科大学
- 趣味 ビリヤード
映画鑑賞

2年間旭川でたくさんの方の事を学びたいです。
よろしくご挨拶致します。

岸 法磨 キシ カズマ

- 診療科 消化器内科
- 出身大学 北海道大学
- 卒業年 平成27年卒

大友 俊作 オオトモ シュンサク

- 診療科 循環器内科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成26年卒

木村 歩 キムラ アユム

- 診療科 腎臓内科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成26年卒

奥 雄暉 オク ユウキ

- 出身地 大阪府
- 出身大学 旭川医科大学
- 趣味 テニス

旭川で医療に携わる者として、精一杯努力して参りますのでよろしくお願い致します。

幸前 和 コウゼン ノドカ

- 出身地 札幌市
- 出身大学 旭川医科大学
- 趣味 映画鑑賞

早く一人前になれるように精進いたしますのでご指導ご鞭撻のほどお願い致します。

齋藤 翔太 サイトウ ショウタ

- 出身地 札幌市
- 出身大学 北海道大学
- 趣味 ドライブ

この度、旭川赤十字病院で二年間研修をさせていただくことになりました。まだ右も左も分からぬ状態ですが、よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い致します。

市村 龍之助 イチムラ タツノスケ

- 診療科 外科
- 出身大学 北海道大学
- 卒業年 平成7年卒

取得指導医
専門医等

村田 宗平 ムラタ シュウヘイ

- 診療科 整形外科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成22年卒

前田 陽平 マエダ ヨウヘイ

- 診療科 整形外科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成27年卒

重元 守 シゲモト マモル

- 出身地 札幌市
- 出身大学 北海道大学
- 趣味 マラソン・サッカー観戦
バスケットボール・カラオケ

初期研修期間は何事にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。よろしくお願い致します。

田上 洋平 タガミ ヨウヘイ

- 出身地 札幌市
- 出身大学 札幌医科大学
- 趣味 読書

中学、高校時代を過ごした旭川で頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

根符 勇二 ネップ ユウジ

- 出身地 札幌市
- 出身大学 旭川医科大学
- 趣味 ドライブ・ゴルフ
野球

1日でも早く皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、宜しくご挨拶致します。

小泉 博靖 コイズミ ヒロヤス

- 診療科 脳神経外科
- 出身大学 山口大学
- 卒業年 平成6年卒

竹内 基 タケウチ モトイ

- 診療科 泌尿器科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成12年卒

取得指導医
専門医等

山本 卓宜 ヤマモト タカノブ

- 診療科 泌尿器科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成22年卒

取得指導医
専門医等

福家 章太 フクヤ ショウタ

- 出身地 札幌市
- 出身大学 旭川医科大学
- 趣味 料理・野球・ゴルフ
スキー

北海道の医療に貢献できる医師となる為の基礎を、この2年の臨床研修でしっかりと築いていきたいと思っております。

三浦 義一 ミウラ ヨシカズ

- 出身地 三笠市
- 出身大学 旭川医科大学
- 趣味 映画鑑賞

不慣れなところも多いですが、少しでも多くの知識と技術を身に付けられるように頑張ります。

森 結子 モリ ユイコ

- 出身地 旭川市
- 出身大学 北海道大学
- 趣味 音楽・テニス

新しく学ぶことを一つ一つ吸収して成長していきたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

岡 久美子 オカ クミコ

- 診療科 歯科口腔外科
- 出身大学 旭川医科大学
- 卒業年 平成20年卒

取得指導医
専門医等

長井 梓 ナガイ アズサ

- 診療科 神経内科
- 出身大学 北海道大学
- 卒業年 平成25年卒

取得指導医
専門医等

後藤 亜香利ゴトウ アカリ

- 診療科 血液・腫瘍内科
- 出身大学 札幌医科大学
- 卒業年 平成21年卒

取得指導医
専門医等

佐藤 航司 サトウ コウジ

- 出身地 旭川市
- 出身大学 北海道大学
- 趣味 食べ歩き

立派な医師を目指して日々努力します。最初はご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。

谷口 正浩 タニグチ マサヒロ

- 出身地 旭川市
- 出身大学 自治医科大学
- 趣味 ドライブ・ダーツ

北海道の医療を担ってきた先生方のお力をぜひお借りしたいと思っております。よろしくお願い致します。

大平 禎 オオダイラ タダシ

- 出身地 神奈川県
- 出身大学 北海道医療大学
- 趣味 ドライブ・写真

研修が始まってまだ日が浅く分からない事ばかりですが、頑張りますので宜しくご挨拶致します。